

## 第二回「窓計画展」開催のご案内

第二回「窓計画展」を開催します。

遠く、近くに戦争と大小災害が続く時代です。

「窓計画展」は、昨年 11 月に滋賀県立美術館で第一回を開催致しました。西日本を拠点とする建築家、彫刻家を中心とするアーティスト、工務店経営者らが協同して出展し、異種領域の協同にいささかの成果を得ました。基調講義は J. グライター（建築理論・ベルリン工科大学教授）によるワイマール、ニーチェ、永劫回帰についてのものでした。

第二回となる今回は、兵庫県・神戸会場と滋賀県・大津会場の二箇所で開催致します。

(※会場により会期が異なりますのでご注意ください。)

神戸会場は、今年は中華街のド真ん中でヤル。昨年に引き続き西日本を拠点とする出展者たち (WEST) が次のステップを展示及び作品販売します。

また、大津会場では、東日本及び東アジア・ヨーロッパを拠点とする建築家、アーティスト、職人、工務店ら (EAST) が初めての出展を行います。

いずれの会場もそれぞれ異なる展示になります。両会場を巡回して、「窓計画」の今後の展望を感得していただけたらと考えます。

詳細は下記に述べます。是非とも足をお運び下さい。

窓計画展 WEST・EAST 出展者一同

### \*「窓計画」について

総勢 50 名ほどの小集団が窓を介して出会い、動いています。

昨年第一回の開催を経て、出展者たちもそれぞれ会合を重ね、可能な芽や不可能な壁を感得しています。窓は、大きい壁を開く媒体であろう、の考えを共有する始まりでした。

今回、WEST は二回目の、EAST は一回目の展示となります。

観て、感じて、楽しんでいただき、更なる協同の可能性をそれぞれに育てていただければと思います。

また、秋には東京の大谷美術館(旧古河邸 / 国指定重要文化財・設計: ジョサイア・コンドル)にて東西合同展他も予定していますので、その際には改めてご案内を差し上げます。

## \*兵庫県・神戸会場

会場 〒650-0024 神戸市中央区栄町 1-2-14  
会期 6月14日(金)～7月14日(日)  
(休館日:月曜日、火曜日。6/18(火)は10:00-15:00で開館予定)  
開場時間 10:00-18:30  
出展者 芦澤竜一・中田義成、アキタマイ、石浦康雄、ラックスマン・バズラ  
ラマ(ネパール・カトマンズ)、石山修武、渡辺豊和、家成俊勝・米村優人、  
岩元真明・荒木美香・八坂玲央、川井操、木内俊克、  
幸家大郎、高木正三郎、米田雅樹、光嶋裕介・木本一之、  
/参考作品 EAST:中里和人

### 【関連催事】

#### 基調講義

日時 6月18日(火) 15:30-17:30  
於 神戸芸術工科大学吉武記念ホール  
松村秀一(神戸芸術工科大学学長・早稲田大学研究院客員教授)  
「建築家、建築生産/工務店の現場」  
参加費 無料

#### 公開講評会

日時 6月29日(土) 14:00-16:00  
於 神戸市中央区栄町 1-2-14(展示会場)  
講評者 岸和郎、石山修武  
参加費 (一般)1000円 (学生)500円

#### 神戸会場・連続講義

参加費 (一般)1000円 (学生)500円  
時間帯 18:00-19:30  
定員 20名

今回は中華街のご真ん中で連続講義を開催します!

中華街の雑居ビルの一隅での、西を拠点にする建築家、アーティスト、ビルダーたちの提案となります。

風土、建築、生産、モノの対話と批評から世界の小さい穴を開ける「窓」を考えます。

- 1, 渡辺豊和+石山修武「西の風土とダブルスタンダード」  
芦澤竜一+家成俊勝「関西に在ること」
- 2, 高木正三郎+岩元真明「九州の位置」  
中田義成+松村秀一「工務店の現在」
- 3, 岸和郎「藤井厚二の仕事」  
松村秀一+石山修武「窓計画について」
- 4, 彫刻家+野田尚稔「彫刻の存在意味～なぜ彫刻は建築と分離したのか?～」
- 5, 木内俊克「読むようにつくること つくることで読むこと」
- 6, 川井操「近江について」
- 7, 光嶋裕介「建築とドローイング」
- 8, 中里和人「月、闇、海へ」

問い合わせ先:窓計画展 WEST事務局  
川井操 宛  
kawaimisao@gmail.com

\*滋賀県・大津会場

会 場 滋賀県立美術館 1階ギャラリー  
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町 1 7 4 0 - 1

会 期 6月11日(火)～6月23日(日)

開場時間 9:30-17:00 (月曜休館)

出 展 者 李祖原・李玄(台北)、山本理顕、高橋晶子・青木美也子、高橋梢、  
趙城琦(上海)、石井孝幸(ロンドン)・高岡典男、藤野高志、  
佐藤研吾・大隅秀雄、増井真也・田村和也・青野正、門脇耕三・湯村光、  
渡邊大志・宮本茂紀、中里和人・野田尚繪  
/参考作品 WEST: 家成俊勝、川井操、芦澤竜一・中田義成・本郷芳哉、  
石山修武、渡辺豊和

協 力 滋賀県立美術館

【関連催事】

基調講義

日 時 6月11日(火) 14:00-16:00  
於 滋賀県立美術館 1階レクチャーホール  
伊藤毅(都市史学会・東京大学名誉教授)

公開講評会

日 時 6月23日(日) 14:00-16:00  
於 滋賀県立美術館 1階ギャラリー  
講評者 石山修武、中谷礼仁、加藤耕一

※いずれも、参加費：(一般) 1000円 (学生) 500円

※その他別途、石井、藤野、中里、野田ら出展者各氏によるレクチャー・報告会も予定しています。日程などの詳細は、初日6月11日の基調講義の会場にてお知らせします。

問い合わせ先：窓計画展 EAST 事務局  
リンクアーキテクト 渡邊大志宛  
watanabetaishi@link-archi.com